

第1号様式

(表面)

二級建築士となる資格を有する者であることの証明書発行申請書

土地家屋調査士法第6条第5項第一号の規定に基づき、土地家屋調査士試験の筆記試験の一部免除を受けるため、二級建築士となる資格を有する者であることの証明書の交付を申請します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和 年 月 日

申請者氏名.....

一般社団法人福井県建築士会会長 様

ふりがな 氏 名			
現 住 所	〒 ー		
	電話番号	メールアドレス	
試 験	二級建築士試験に合格した年	合格通知書日付	合 格 番 号
	年	年 月 日	第 号
申請区分	1 学歴のみ <input type="checkbox"/> 2 学歴+建築実務 <input type="checkbox"/> 3 建築実務のみ <input type="checkbox"/> 4 建築設備士 <input type="checkbox"/> 5 建築士法第4条第5項 <input type="checkbox"/>		
1 学歴のみ により申請す る場合のみ 記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業（修了）年月
			年 月入学 年 月卒業(修了)
			年 月入学 年 月卒業(修了)
2 学歴+建 築実務により 申請する場合 のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業（修了） 年月
			年 月入学 年 月卒業(修了)
			年 月入学 年 月卒業(修了)
3 建築実務 のみにより申 請する場合の み記入	建築実務経験期間の合計		年 月
4 建築設備 士により申請 する場合のみ 記入	建築設備士登録番号・登録年月日		登 録 番 号 第 号
			登録年月日 年 月 日
5 建築士法 第4条第5項 により申請す る場合のみ 記入	免許名称	免許者名	免許の年月日
			年 月 日
			資格認定書の年月日
			年 月 日

(裏面)

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑_____	ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>
	あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	年	月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑_____	ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>
	あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	年	月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>
年	月	日	
4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>	
年	月	日から	
年	月	日まで	
5 精神の機能の障害により建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>	

申請手数料振込明細書等（金融機関）貼付欄

※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。

※貼付け用の裏面全体に糊付けし、この枠に貼付してください。

※審 査

[記入注意] 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。